

2022年度 日本工学院専門学校											
情報処理科 システム開発コース											
運用管理											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	下川 洋一			実務 経験	有	職種	研修講師、情報システム担当、管理職、営業、プログラマ				
担当教員紹介											
<p>プログラマとしての開発経験を有し、IT企業において新入社員や現役エンジニアを対象とした技術教育に長年従事してきた。また、これらの経験を生かし、ITソリューションを提案する営業や管理職としての経歴やプロジェクトマネジメントの経験も有する。これらと並行し、部門のITシステムの導入から維持・管理、情報システム担当として、情報システムマネージメントシステムの確立と全社の情報システムの運用管理にも貢献してきた。</p>											
授業概要											
<p>社会を支える仕組みの一つに情報システムが挙げられる。各システムを管理するエンジニアは、そのシステムが安定的に稼働し続けることができるように運用・管理していかなければならない。この授業では、1年次に学習した概要レベルの学習をより発展させ、運用コースの履修科目「サーバ構築実習1」で学習する内容との関連を図りつつ、課題演習を通じて情報システムの運用管理の重要性について学習し、運用管理に必要なドキュメントの作成について学習し、サーバー周りの管理手法を習得する。</p>											
到達目標											
<p>この科目の到達目標は、以下である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報システムの運用管理の構成要素に関わる基本知識を習得する</li> <li>2. 情報システムの運用管理に関わるドキュメントを作成できるようになる</li> <li>3. サーバーを継続的に稼働させるために必要な技術手法を知っており、熟練者の指導の下で作業を行うことができる</li> </ol>											
授業方法											
<p>この授業では、この授業では、運用管理の全体像について学習後、イントラネットサーバーの運用管理に焦点を当て、関連知識の講義と演習を実施する。具体的には、「サーバ構築実習1」の学習の進捗に合わせ、Windows Serverを対象とした管理タスクと管理ドキュメントの作成手法について学習する。なお、授業時に提示する課題は、「サーバ構築実習1」の課題を実施済みの前提で提示する。</p>											
成績評価方法											
課題	60% 各課題を100満点で採点し、60点以上を合格とする										
試験	30% この科目の最終授業で、課題として授業内テストを実施する（参照物可）										
平常点	10% 積極的な授業参加度や課題の提出状況によって評価する										
履修上の注意											
<p>本授業は、「サーバ構築実習1」の授業で提示する課題を完了している前提で課題を提示する。また、積み上げ形式で学習を進めるため、安易な理由による遅刻や欠席をしないように自己管理を求める。毎回の授業において、わからないことがあれば、積極的に質問して疑問点を解消するように心掛けて欲しい。また、同日の授業終了後に補習の時間を設けるため、必要がある場合は、必ず出席して欲しい。万が一、止むを得ない理由で授業を欠席する場合は、欠席した回の授業動画を視聴し、教科書や補助資料も活用して自己学習を行って、翌週の授業に備えるようにすること。なお、他の授業同様、授業時数の4分の3以上出席しない場合は、学習不足が想定されるため、不合格とする。</p>											
教科書教材											
1. オリジナルテキスト											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション、運用管理の概要 システムの運用とITIL、運用管理の概要について学習する										
第2回	作業記録の作成 作業日誌と作業チェックシートの作成について学習する										
第3回	システムの監視(1) パフォーマンスの監視について学習する										
第4回	システムの監視(2) ログの監視について学習する										
第5回	データのバックアップ(1) データのバックアップと手法について学習する										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報処理科 システム開発コース	
運用管理	
第6回	データのバックアップ(2) データのスナップショットについて学習する
第7回	ストレージの管理(1) データストレージの利用とディスククォータについて学習する
第8回	ストレージの管理(2) ディスクの可用性を向上させるための仕組みとソフトウェアRAIDについて学習する
第9回	アカウントの管理 アカウントと管理に関する概要について学習する
第10回	利用者支援とマニュアル作成 サービスデスクの役割と操作マニュアルや作業手順書の作成について学習する
第11回	情報セキュリティと指針 情報セキュリティと情報セキュリティポリシーの概要について学習する
第12回	情報資産管理 情報資産管理の概要と意義について学習する
第13回	環境構築と構成管理 システムの導入や改修・保守を行うための環境構築や構成管理の概要について学習する
第14回	課題フォロー これまでの学習を振り返り、理解不足の内容が無いようにフォローを行う
第15回	総合課題(確認テスト) 本科目の学習内容に対する習熟度を測定するための課題へ取り組む